

注 ※印の演習担当教員を希望する場合は、事前に大学院入試グループへ相談してください。

**演習担当教員は変更することがあります。**

**なお、変更が生じた場合は、本大学院入試情報サイトでお知らせしますので、出願前にご確認ください。**

<[https://www.kansai-u.ac.jp/Gr\\_sch/](https://www.kansai-u.ac.jp/Gr_sch/)>

演習担当教員は、出願時の希望を考慮のうえ、研究科が決定します。

(2023年4月現在)

## 2024年度 外国語教育学研究科演習担当教員（指導教員）一覧（博士課程前期課程）＜予定＞

研究対象言語	領域	教員名	教員コード	指導が可能な分野	
英語	外国語教育学領域	池田 真生子	60972	英語教育(学習方略、自己調整学習、小学校英語、教員研修)	
		今井 裕之	72822	英語教育学(英語授業研究、スピーキング評価研究、英語教師教育研究)	
		新谷 奈津子	76406	第二言語習得、ライティング指導法、タスク中心教授法、文法指導、第二言語語用論、学習者の個人差と第二言語習得	
		竹内 理	95702	英語教育学(学習方略、動機づけ、自己効力感、不安などの学習者要因、教員養成)、自律学習・自己調整学習、教育メディア研究(遠隔学習、映像利用、教材作製)、小学校英語、テスト研究	
		名部井 敏代	62952	英語教育学、第二言語習得(教室内インタラクション、フィードバックの効果、学習過程の学習者意識)	
		サイモン・ハンフリーズ	74044	外国語教育・応用言語学(教授法やカリキュラム・イノベーション、第2言語使用に関わる情意要因)	
		水本 篤	69617	コーパス研究、語彙研究、言語テスト、学習方略、研究方法論	
	異文化コミュニケーション学領域	アンドリュー・バーク	71613	言語と文化、日英対照言語学(語用論、社会言語学、談話分析)	
		サイモン・ハンフリーズ	74044	異文化コミュニケーション(海外留学中の外国語使用に関わる情意要因)	
		榎本 智子	75392	コミュニケーション学、異文化間コミュニケーション	
		守崎 誠一	71887	異文化コミュニケーション学(コミュニケーション行動に与える文化の影響、異文化不適合・適応、文化的価値観、異文化間コミュニケーション能力)	
	通訳翻訳学領域 注1)	阪本 章子	77969	翻訳テクノロジーの社会的考察、翻訳プロセス分析、翻訳理論にもとづく翻訳テキスト分析(字幕翻訳を含む)、翻訳者教育	
		高橋 絹子	77318	通訳翻訳学(通訳研究・通訳翻訳と社会・通訳教育・通訳と音声)	
日本語	外国語教育学領域	阿南 順子	75959	日本文化論、演劇・パフォーマンス学、ジェンダー・セクシュアリティ論	
		アンドリュー・バーク	71613	日本語の語用論、社会言語学、談話分析	
		嶋津 百代	69771	日本語教育学、談話分析(ナラティブ)	
		高梨 信乃	75391	日本語教育学、日本語学(現代日本語文法)	
	異文化コミュニケーション学領域	阿南 順子	75959	日本文化論、演劇・パフォーマンス学、ジェンダー・セクシュアリティ論	
		アンドリュー・バーク	71613	言語と文化、日英対照言語学(語用論、社会言語学、談話分析)	
		榎本 智子	75392	コミュニケーション学、異文化間コミュニケーション	
		守崎 誠一	71887	異文化コミュニケーション学(コミュニケーション行動に与える文化の影響、異文化不適合・適応、文化的価値観、異文化間コミュニケーション能力)	
	通訳翻訳学領域 注1)	阪本 章子	77969	翻訳テクノロジーの社会的考察、翻訳プロセス分析、翻訳理論にもとづく翻訳テキスト分析(字幕翻訳を含む)、翻訳者教育	
		高橋 絹子	77318	通訳翻訳学(通訳研究・通訳翻訳と社会・通訳教育・通訳と音声)	
	中国語	外国語教育学領域	玄 幸子 ※	88739	中国語学、中国語教育学、中国語の通時的研究
			小嶋 美由紀	71614	中国語学(現代中国語文法)
			山崎 直樹	66638	中国語教育のためのインストラクショナル・デザイン、日本語話者の中国語学習者による中間言語の形成、中国語教育のための語用論、中国語教育のための談話言語学
朝鮮語	外国語教育学領域	高 明均 ※	65667	朝鮮語学、語彙意味論	
ドイツ語	外国語教育学領域	高橋 秀彰	63299	ドイツ語学、ドイツ語教育学	
	異文化コミュニケーション学領域	高橋 秀彰	63299	ドイツ語圏の社会言語学(言語政策、移民の言語、態度、アイデンティティーなど)	

注1)「通訳翻訳学領域」で主に扱う言語のペアは「英←→日」です。研究対象言語は、口頭試問において決定します。これについて質問がある場合は、事前に指導を希望する教員に問い合わせてください。

注2)※印の演習担当教員を希望する場合は、必ず、事前に大学院入試グループへ連絡してください。